

ちゅうぶ おうだん じ どうしゃ どう
中部横断自動車道
ながさか やちほ
(長坂～八千穂)

第2回 アンケート

このアンケートは、**中部横断自動車道(長坂～八千穂)**の「**今後の整備方針**」について、国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所、長野国道事務所より、みなさまにご意見をお伺いするものです。

- **第1回アンケートのご協力ありがとうございました。**
 平成23年2月に実施した「中部横断自動車道(長坂～八千穂)」アンケートでは、沿線地域にお住まいの方、道路利用者、企業・地元自治体の方々にご協力いただいた結果、7,299通のご意見をいただきました。
 結果については、ホームページで公表しております。(http://www.)
- **今回の第2回アンケートでは、対策案の評価についてお伺いします。**
 今回は、周辺地域の課題を解決するために、ふさわしい対策案の評価についてお聞きします。

中部横断自動車道

中部横断自動車道は、総延長約132kmの高速道路です。

中部横断自動車道は、静岡県静岡市から長野県**佐久市小諸市**に至る高速道路です。
 現在、山梨県の増穂IC～双葉JCT間および**佐久南IC～佐久小諸JCT**間が開通しており、(仮称)吉原JCT～増穂ICおよび(仮称)八千穂IC～**佐久小諸JCT**佐久南IC間は、国土交通省およびNEXCO中日本が整備を進めています。



本アンケートの対象となるのは、長坂～八千穂間です。

このアンケートは、「(仮称)長坂JCT(山梨県北杜市)～(仮称)八千穂IC(長野県南佐久郡佐久穂町)」間の整備方針について、ご意見を伺うものです。

アンケートの目的

「計画段階評価」で、みなさまのご意見を伺い、委員会に報告します。

「計画段階評価」とは、公共事業の実施過程の透明性を一層向上させる観点から、地域の声を聞きながら、計画段階において事業評価を行う新しい取り組みです。

2010年12月から行われている「社会資本整備審議会 道路分科会 関東地方小委員会」では、中部横断自動車道(長坂～八千穂)を対象として、この「計画段階評価」の審議が行われています。

「計画段階評価」の手順のなかで行われる本アンケートを通じて「沿線地域にお住まいの方、道路利用者」などから頂いたご意見、また「企業、地元自治体」のみなさまから頂いたご意見は、事務局でとりまとめ委員会に報告する予定です。

計画段階評価の進め方



第2回アンケートの内容につきましては、第1回アンケート結果及び自治体や経済界等からのご意見、また地方小委員会でのご意見も踏まえて、作成しています。

1. 第1回アンケート結果を踏まえた課題と目標

第1回アンケート結果等を踏まえて、地域の実感に合った「周辺地域の課題」と「課題を解決するための目標」は、以下のように考えられます。
周辺地域の課題

周辺地域には以下の5つの課題があります。

産業物流の課題



地域の農産物(高原レタス)などを消費地まで運ぶのに時間がかかるため、「産業物流の速達性」に課題があります。

救急医療の課題



救急医療施設までの救急搬送に時間がかかるため、「救急医療の速達性」に課題があります。

観光地連携の課題



軽井沢や清里・小淵沢など、観光地間の移動に時間がかかるため、「主要な観光地間の連携」が不足しています。

日常生活の課題



近郊都市までの買い物や通勤に時間がかかることや公共交通機関が不足しているため、「日常生活の移動性」に課題があります。
「地域の活性化や他地域との交流や連携」が不足しています。
人口の減少による「過疎化や高齢化」が進行しています。

国道141号の状況



地域の幹線道路である国道141号には、「急カーブ」、「急坂」、「豪雨時の通行止め規制」などの区間があり、「安全性や走行性」に課題があります。

課題を解決するための目標

道路整備で解決していく5つの目標を以下に示します。

高速道路までの移動時間短縮



高速道路まで地域の生産品の輸送時間を短縮することが必要です。
流通を効率化することで新たな企業の進出や雇用の創出への貢献を図ります。

救急医療施設への移動時間短縮



救急医療施設まで救急車の患者搬送時間を短縮することが必要です。

主要な観光地間の連携向上



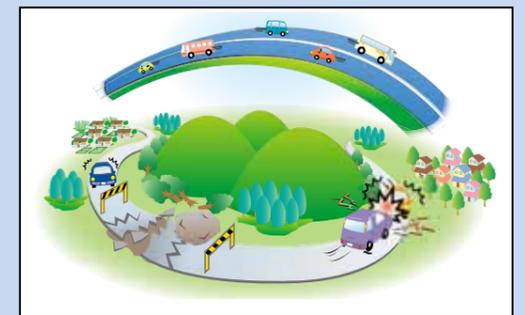
主要な観光地間の移動時間を短縮することが必要です。

地域の生活交通の円滑化



近郊都市まで買い物などの移動時間を短縮することが必要です。
移動時間を短縮化することで公共交通機関の利活用への貢献を図ります。
交通の転換により生活道路の走行性や安全性の向上への貢献を図ります。

災害時の代替路確保



地震などの災害時に地域の交通機能を確保する代替路が必要です。

2. 対策案の評価について

今回のアンケートでは、前回提示した以下の2つの対策案の比較・評価についてお聞きします。

図の赤い線と青い線で示した幅が、高速道路を整備する対策案の概ねの位置です。

内容	【案】全区間で新たに道路を整備する案	【案】旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案
	全ての区間を新たに4車線で整備します。	下図の で示した区間は、旧清里有料道路を片側2車線として利用し新たに整備する道路は2車線とします。(以外の区間は案と同様)
特徴	<p>【走行性】全区間で、高速走行(設計速度 80 km/h)が可能です。</p> <p>【経済性】建設費用が、案よりも高くなります。</p> <p>【整備期間】整備期間が、案よりも長くなります。</p> <p>【自然環境への影響】道路をつくる範囲が、案よりも大きくなります。</p>	<p>【走行性】旧清里有料道路を利用する区間は、案に比べ高速走行性に劣ります(設計速度 50 km/h)。</p> <p>【経済性】建設費用が、案よりも安くなります。</p> <p>【整備期間】整備期間が、案よりも短くなります。</p> <p>【自然環境への影響】道路をつくる範囲が、案よりも小さくなります。</p>

高速道路の整備

- 設計速度 80km/h の高速道路を新たに整備します。
- 一般道とはインターチェンジにより接続します。



旧清里有料道路の有効利用

- 旧清里有料道路は、沿道からの乗り入れが少なく、良好な走行性が確保できる道路です。
- この道路を高速道路の一部区間として有効利用できると考えます。



「旧清里有料道路」とは、「県道北杜八ヶ岳公園線」のうち、H17年6月6日まで有料道路であった区間です。

設計速度とは、他の車の影響が少ない状態で、車が安全かつ快適に走行できる速度のことです。

凡例	
	高速道路
	一般国道
	主要地方道
	旧清里有料道路
	一般県道
	案 新たな高速道路を整備する概ねの範囲
	案 概ねの範囲



案が案と違うのはこの区間だけです

3. 具体的な特徴の比較

前ページの ~ 案については、以下のような特徴があります。

	【案】 全区間で新たに道路を整備する案
走行性	全線が走行性の高い高速道路として新たに整備されます。 急カーブ、急勾配が無く、高速走行（設計速度80km/h）が可能です。
経済性	全線を新たに整備するため、建設費用が案よりも割高となります。
整備期間	全線を新しく4車線で整備するため、案と比べ道路建設に時間がかかり、道路の開通が遅れます。
自然環境への影響	新たな道路建設規模が大きくなるため、地形の改変や、森林の伐採など、自然環境への影響が案と比べ大きくなります。

	【案】 旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案
走行性	旧清里有料道路を利用する区間（佐久方面）だけは、現在の道路を利用することとなります。（延長約6km） その区間は、比較的急カーブや急勾配があることから、50km/h程度の走行性しか確保できません。
経済性	既存の道路を活用するため、建設費用が案よりも割安となります。
整備期間	既存の道路を活用するため、案よりも道路建設期間が短くなり、道路の開通が早まります。
自然環境への影響	新たな道路建設規模が案に比べて小さくなるため、地形の改変や、森林の伐採など、自然への影響が案よりも小さくなります。

なお、具体的なルートや道路構造、IC位置、附帯施設等の計画および環境への影響等の計画の評価は、今後、計画が具体化されていく段階で検討を行います。

以下の整備効果については、案・案ともほぼ同様な効果が期待されます。

地域の産業の活性化

- 産業の競争力が高まり、農業などの産業活性化・流通の効率化・雇用の促進が期待されます。

観光産業の活性化

- 軽井沢や清里・小淵沢など主要な観光地間の連携により、観光産業の活性化が期待されます。

地域の安全性が向上

- 災害時にバックアップする道路が増え、復旧活動も容易となり、安全な地域づくりが期待されます。
- 国道141号の交通が高速道路に移ることで、交通事故の減少が期待されます。

地域医療への支援

- 医療のサービスレベルが向上し、安心して暮らせる地域づくりが期待されます。

日常生活の利便性が向上

- 買い物、通勤、レクリエーション時の利便性が向上し、他地域との連携交流が促進されるなど日常生活が便利になります。

もっと広域の整備効果も...

- 中部横断自動車道が全線つながると、他の高速道路と連絡して、地域間の結びつきが強まります。
- さまざまな産業発展の効果が期待できる他、災害に強い国土づくりを支援します。

アンケートにお答え下さい（回答は返信はがきに記入して下さい）

回答の提出方法

- 回答は、右下の「アンケート回答用 返信はがき」に記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。
- この他にも、インターネットを使った回答や、市役所・町村役場などで配布されているアンケート用紙をご利用ください。

※切

平成23年 月 日までに投函いただきますよう、お願いいたします。

1. 対策案について

質問1 この対策案に期待される効果として、以下のどれが重要であると考えますか？
（複数回答可）（回答は返信はがき）

地域の産業の活性化 地域医療への支援 観光産業の活性化 日常生活の利便性向上
地域の安全性向上 ~~分からない~~ 効果を期待していない ~~その他~~

質問2 頁に示した対策案のうち、どれが対策案として適切であると思いますか？
（回答は返信はがき）

: 1案 : 2案 : どちらでもよい ~~どちらも不適切~~

質問3 質問2で選択したのは、どのような点を重視したからですか？（複数回答可）
（回答は返信はがき）

走行性 経済性 整備期間
自然環境への影響 その他（ ）

~~質問1-4 対策案について、気になることはどれであると考えますか？（複数回答可）
（回答は返信はがき）~~

~~— 高速道路出入口周辺の混雑
— 高速道路整備による地域の分断
— 事業費の低コスト化
— 整備による環境・景観への影響
— 地場産業や地域観光への影響
— 気になることはない
— 分からない — その他~~

2. その他

質問 中部横断自動車道（長坂～八千穂）についてご意見がありましたら、返信はがきにご記入下さい。

ご協力ありがとうございました

アンケート回答用 返信はがき

1. 対策案について
質問1（該当するものに をつけて下さい）複数回答可

地域の産業の活性化
地域医療への支援
観光産業の活性化
日常生活の利便性向上
地域の安全性向上
~~分からない~~
効果を期待していない
~~その他~~

質問2（該当するものに をつけて下さい）

: 1案 : 2案 : どちらでもよい ~~どちらも不適切~~
~~その他~~

質問3（該当するものに をつけて下さい）複数回答可

走行性 経済性 整備期間 自然環境への影響
その他（ ）

~~質問1-4（該当するものに をつけて下さい）複数回答可~~

~~— 高速道路出入口周辺の混雑 — 高速道路整備による地域の分断
— 事業費の低コスト化 — 整備による環境・景観への影響
— 地場産業や地域観光への影響 — 気になることはない
— 分からない
— その他~~

2. その他
中部横断自動車道についてご意見（自由回答）

アンケート配布先

当アンケートは下記の市役所・町村役場等でも配布しております。
ぜひご利用ください。

市役所・町村役場

- 山梨県：北杜市建設部道路河川課、各支所(明野・須玉・高根・長坂・大泉・小淵沢・白州・武川)
- 長野県：小諸市建設部建設課、佐久市建設部高速交通課、佐久穂町建設課、
小海町産業建設課、南牧村産業建設課、北相木村経済建設課、南相木村振興課、
川上村産業建設課

道の駅

- 道の駅にらさき
- 道の駅南きよさと
- 道の駅こぶちざわ
- 道の駅はくしゅう
- 道の駅はつとば〜く浅科
- 上田道と川の駅
- 道の駅雷くるみの里
- 道の駅みまき

国土交通省 関東地方整備局

- 甲府河川国道事務所
- 長野国道事務所

県

- 山梨県県土整備部道路整備課
- 山梨県中北建設事務所峡北支所
- 長野県建設部道路建設課
- 長野県佐久建設事務所

高速道路 SA・PA

- 双葉 SA (中央自動車道)
- 八ヶ岳 PA (中央自動車道)
- 東部湯の丸 SA (上信越自動車道)
- 佐久平 PA (上信越自動車道)

調 整 中

郵便はがき



料金受取人私郵便



差出有効期限
平成23年 月 日
(切手不要)

3 8 0 8 7 9 0

長野県長野市鶴賀字中堰 145

中部横断自動車道(長坂~八千穂)

計画段階評価 事務局 行



下記にチェックおよびご記入をお願いします。

すべての方

年齢	10代 50代	20代 60代	30代 70代以上	40代	性別	男 女
職業	会社員 農業 主婦	公務員 自営業 学生	パート・アルバイト 無職	その他		
住所	[] 都・道・府・県 [] 市・町・村					

北杜市及び南佐久地域にお住まいの方

通常の主な移動手段	自動車 バス	鉄道 自転車・徒歩
-----------	-----------	--------------

北杜市及び南佐久地域にお住まいでない方

この地域を訪れた目的	観光 仕事 その他()
------------	--------------------

- お答え頂いた意見および個人情報、本アンケート以外の目的で使用することは一切いたしません。
- みなさまの貴重な意見のとりまとめに必要となりますので、記入漏れがないように、お願いします。

インターネットによる回答

- 「中部横断自動車道(長坂~八千穂)計画段階評価」について、インターネットホームページを開設しました。
- 計画段階評価の概要、委員会資料などをご覧いただけると共に、このアンケートをパソコン上で直接回答していただくことが可能です。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/nagano/>

このアンケートへのお問い合わせ先

中部横断自動車道(長坂~八千穂)
計画段階評価 事務局

国土交通省 関東地方整備局
甲府河川国道事務所 計画課
TEL 055-254-6571

長野国道事務所 中部横断自動車道推進室
TEL 026-264-7081